

具体的な検討の段取りについて

1. 本調査会における検討事項

- 世界と伍する研究大学を実現するために必要な制度改革について
 - ・世界と伍する研究大学に求められる要件と必要な規制改革事項
 - ・博士課程支援の方策

 - 大学ファンド事業に係る制度
 - ・大学ファンドの支援対象となる大学の選考条件及び選考・評価の在り方
 - ・大学ファンドの資金運用の在り方について（※）
 - ・その他大学ファンドの支援に関し必要な事項
- ※本調査会の下にワーキンググループを設置し、検討。

2. 検討のスケジュール

- 第1回 令和3年3月24日（水）17:00～19:00
 - ・資金運用ワーキンググループの設置について
 - ・世界と伍する研究大学の基本的考え方について
(諸外国の事例を参考に人材等を重点的に検討。)
 - ヒアリング：デービッド・プライス氏（ユニバーシティカレッジロンドン副
プロボスト（研究担当））

- 第2回 令和3年4月16日（金）10:00～12:00
 - ・世界と伍する研究大学の基本的考え方について
(諸外国の事例を参考に資金等を重点的に検討。)
 - ヒアリング候補者：ジョン・ウィルトン氏（元UCバークレー副学長（財務担
当）、元シンガポール国立大学副学長）

- 第3回 令和3年5月21日（金）10:00～12:00
 - ・世界と伍する研究大学の基本的考え方について
(諸外国の事例を参考にガバナンス等を重点的に検討。)
 - ヒアリング候補者：米国のトップ研究大学の役職経験者

- 第4回 令和3年6月目途
 - ・世界と伍する研究大学の基本的考え方について
(国内大学の事例をヒアリング。)

- 第5回 令和3年6月目途
 - ・世界と伍する研究大学の基本的考え方について
(世界と伍する大学に求められる戦略、その他包括的事項等を検討。)
 - ヒアリング候補者：英国、シンガポールのトップ研究大学の役職経験者

第6回 令和3年7月目途

- ・ 中間とりまとめ（案）について
- ※ PEAKSワーキンググループにおける議論の報告

- 夏頃目途
- ・ 世界と伍する研究大学に求められる要件と必要な規制改革事項について中間とりまとめ。
 - ・ 大学ファンドの資金運用の在り方についてとりまとめ

- 令和3年内
- ・ 大学ファンドに係る基本方針のとりまとめ。

※第6回以降も月に1回程度の頻度で会議を開催。